

ひと・まち・モビリティ

LIGARE

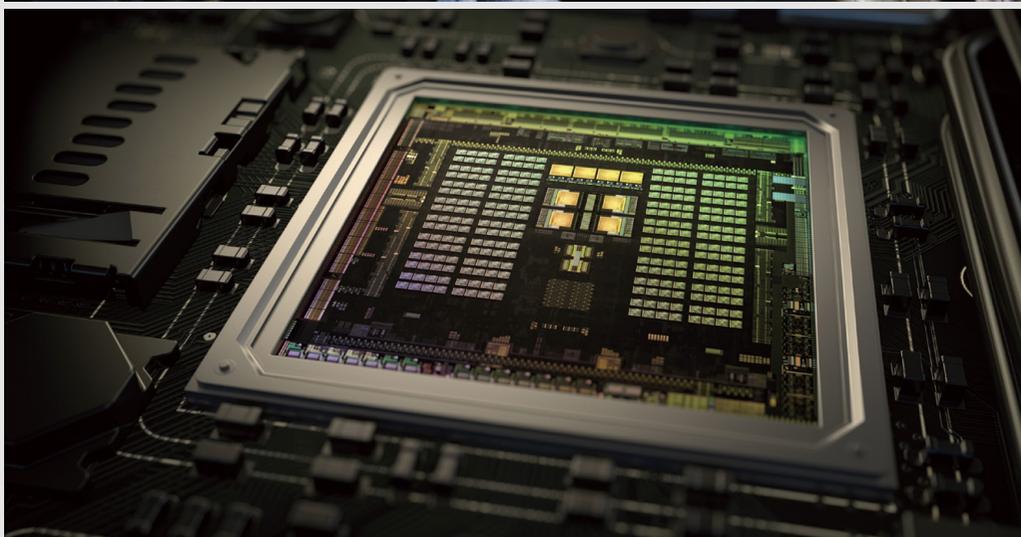
05

MAY

2015

VOL

22



NVIDIAは次世代自動車の開発をどうかえていくのか？

DENSO マイクログリッドの展望

「貸す」と「借りる」をつなぐ駐車場のシェアからモビリティサービスへ - akippa

「リガーレ」

22

VOL. ¥1,800⁺TAX



タイムズで カーシェア

ガソリン代・保険料込み 15分206円から!!

FREED 登場!!



**業界
NO.1!!**

※2014年9月末時点 当社調べ

法人会員様は
月額基本料金

0円!

賢く使って営業効率UP!!

～遠方の取引先企業を訪問する場合～



Special

4 **NVIDIA**
「NVIDIA DRIVE」は次世代自動車の開発をどう変えていくのか？

12 **DENSO**
マイクログリッドへの展望

Business Report

20 「貸す」と「借りる」をつなぐ
駐車場のシェアからモビリティサービスへ -akippa

24 **Re-Think Mobility**
次世代の自動車産業を担う企業とは -IBM

28 **SIP-adus**
自動走行システム分野の動向

34 **EV TAIWAN 2015**
Taiwan International Electric Vehicle Show

42 **zecOO**
デザイナー、製造者、エンジニアたちによるものづくりへの想いの結晶

50 **グローバルモビリティニュース**

58 **ニュースファイル**

LIGARE

ひと・まち・モビリティ

リガール vol.22 2015

発行 株式会社 自動車新聞社
本社 兵庫県神戸市中央区御幸通8-1-6

記事内容・広告掲載に関するお問い合わせ
本社 TEL:078-891-7207 FAX:078-891-7205

※本誌掲載の記事および写真、イラスト等の無断転写、複製、放送を禁じます。

NVIDIA

エヌビディアのカー・コンピュータ

「NVIDIA DRIVE」

は次世代自動車の開発をどう変えていくのか？

ここ数年で、自動車業界とITテクノロジーは急接近しており、今年、ラスベガスで開催された国際家電見本市の International CES の会場では、自動運転自動車やナビゲーションシステム、インフォテインメントに関連する出展が、さらに数を増やすなどの動きが見られた。

そうした中で、ゲーム用グラフィックス・カードを開発するエヌビディアは、次世代スマートカーへの搭載を狙ったカー・コンピュータ「NVIDIA DRIVE」を発表し、来場者の注目を集めていた。

The image shows a large, modern exhibition booth for NVIDIA at the International CES 2015. The booth is characterized by a prominent green and black color scheme. A large, illuminated NVIDIA logo is mounted on a dark, curved wall that extends across the top of the booth. Below this, a long, horizontal band of green panels is illuminated from within, creating a bright, glowing effect. The booth is filled with people, many of whom are wearing lanyards, indicating they are attendees or staff. In the foreground, a man in a dark jacket is seen from the back, looking towards the booth. To the left, a screen displays the text "DRIVE™ PX" and the NVIDIA logo. In the background, other booths are visible, including one for "wynit" and another for "tomtom". The overall atmosphere is that of a busy, high-tech trade show.

nvidia

DRIVE™ PX

nvidia

wynit

Devices

tomtom

International CES 2015のサウスホールに出展されていたエヌビディアのブース



nvidia



NVIDIA/エヌビディア
オートモーティブ部 部長
浜田 勝氏

GPU で 15 年前のスパコンに匹敵する 処理の力と省電力を実現

ここ数年で、自動車業界と IT テクノロジーは急接近しています。今年、ラスベガスで開催された国際家電見本市の International CES の会場では、自動運転自動車やナビゲーションシステム、インフォテインメントに関連する出展が、さらに増えるなどの動きが見られました。

そうした中で、ゲーム用グラフィックス・カードなどを開発する半導体企業のエヌビディアは、次世代スマートカーへの搭載を狙ったカー・コンピュータ「NVIDIA DRIVE」を発表し来場者の注目を集めていました。

NVIDIA DRIVE は、自動運転に必要なコンピュータ処理を行う際のプラットフォームとなる DRIVE PX と、車載ディスプレイを含むコックピット周りで高度なグラフィックスを提供する DRIVE CX があります。いずれも世界最速処理を誇るモバイル型のスーパーチップ Tegra X1 が採用されています。Tegra X1 は、世界トップクラスのパフォーマンスを実現したゲーム用グラフィックスカード「GeForce GTX 980」と同じ最新の Maxwell GPU アーキテクチャを採用しており、256 コアで 1 テラフロップスの処理能力を持っています。昨年発表された

ばかりの車載用チップ Tegra K1 と比較してもパフォーマンスは 2 倍で、同じパフォーマンスで比較した場合には、消費電力は 2 分の 1 です。また、サイズは親指の爪ほどのサイズでありながら 15 年前のスパコンに匹敵する処理能力を持ち、所要電力も約 10 ワット程度という省電力を実現しています。

エヌビディアでは、車載用チップの開発技術が CPU から GPU へ移行するのを見越し、10 年も前から研究開発を進めており、新製品にはコンピュータビジョンとディープラーニングの分野における、同社の最新の開発成果をいち早く取り入れています。共同創始者兼 CEO のジェンソン・ファン氏は、「スーパーコンピュータに匹敵する NVIDIA DRIVE の機能は、スマート化する次世代の自動車の中核になるだろう」とコメントし、自動車開発分野への本格参入をアピールしています。

こうした動きは日本市場へ向けても進められているのでしょうか？ ここでは、自動車市場に向けた開発への取り組みと NVIDIA DRIVE について、オートモーティブ部の浜田勝部長に話を伺いました。

Subscription

ご購読のお申し込み

本用紙送付先

FAX : 050-3737-6662
mail : info@j-np.com

1. お申し込みの購読期間に○をつけて下さい。

お申し込みプラン名	料金 (1冊)	6冊契約	12冊契約
月刊誌『LIGARE』 (モビリティに特化した自動車ビジネス誌)	¥1,800 (税別)	¥11,664 (税込) (1,800円/1冊)	2冊分無料 ¥19,440 (税込) (1,500円/1冊)

※ご契約は契約期間ごとの自動更新となります。解約をされる場合は1カ月前まで、ご連絡をお願いいたします。
※発売は約2か月ごとに行う予定です。

上記プランのサービス内容

◇自動車新聞社が発行する自動車ビジネス誌『LIGARE』を毎月お届け。(発行日、発送日は暦により変更の可能性があります)
注目されているモビリティサービスなどの情報をわかりやすく紹介し、読者の皆様のビジネスに役立ちます。

2. お支払い方法は「銀行振込」のみとなります。

口座名：株式会社 自動車新聞社
三井住友銀行 神戸営業部 (普) 8376598

※恐れ入りますが、振込手数料はご負担願います。

3. 下記項目をご記入下さい。

※本申込書はご契約に関わります。全て正確にご記入の上、ご返信ください。(記入日) 年 月 日

フリガナ ご契約者名	フリガナ ご紹介者名	購読開始号
フリガナ お勤め先	フリガナ 部署	フリガナ 役職

フリガナ
ご住所 〒 -

E-mail TEL () FAX ()

フリガナ
ご送付先 〒 -

(ご住所と異なる場合)

お支払い先 三井住友銀行 神戸営業部 (普) 8376598 ※入金確認後に発送いたします。振込手数料はご負担ください。

本用紙送付先

FAX : 050-3737-6662
mail : info@j-np.com

<お問い合わせ> TEL : 078-891-7207 (株)自動車新聞社



vol.5 Sep. 2012
「まちづくり・モビリティ・エネルギー」
くらしの未来を読む



vol.6 Oct. 2012
ホンダの実証実験から見る
FCV水素ステーション普及への課題



vol.7 Nov. 2012
欧州、小型モビリティの動向
日本で超小型EVは成功するのか？



vol.8 Dec. 2012
なぜダイムラーはcar2goなのか？
「クルマ離れ」でも成立するビジネスと価値観



vol.12 April & May 2013
モビリティサービスを始めたTOYOTA vol.1
リカーレシメナー「移動」のイノベーション



vol.13 June 2013
モビリティサービスを始めたTOYOTA
vol.2交通事業者に求められる変革



vol.14 July 2013
若手県が次世代モビリティ開発拠点を目指す
スタイグマを感じさせないデザイン



vol.15 September 2013
Ubiden EV / セグウェイツアーから
見る「モビリティ」×「ひと」×「観光」



vol.16 November 2013
CEATEC JAPAN 2013 / モビリティ×ICT
日産「チョイモビ」スタート



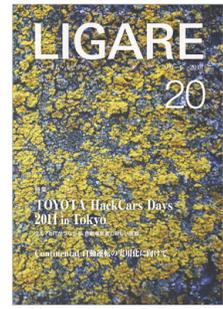
vol.17 2014
TOYOTAが考えるスマートモビリティ社会
Intel TIZEN IVI がモビリティを変える



vol.18 2014
歩くまち、京都で交通ビジネスモデルの変革
横浜スマートセルで公開実証実験



vol.19 2014
MIT、移動の質の向上がQOL向上につながる
宮古島のエネルギーとモビリティ



vol.20 2014
TOYOTA Hackcars Days 2014 in Tokyo
Continental 自動運転の実用化に向けて



vol.21 2015
HERE HD Map & HERE Auto SDK
BOSCHが考えるコネクティッドライフ

2015年7月31日(予定)

LIGARE

リガール vol.23 2015

次号予定 - NEXT ISSUE

DeNA、オートモーティブ事業に参入(仮)

発行人 井上 清隆 編集長 井上 佳三 監修 八重樫 文 編集スタッフ 佐々木 寛子/橋本 雅嗣/服部 高久/入佐 真史/木村 一樹 アドバイザー 清 雅人
アートディレクター 安田 至宏 デザイナー 遠藤りら カバーアート 鈴木グラ Publisher Kiyotaka Inoue / Editor in Chief Keizo Inoue / Supervisor Kazaru
Yaegashi / Editorial Staff Hiroko Sasaki, Masatsugu Hashimoto, Takahisa Hattori, Masashi Irisa, Kazuki Kimura / Adviser Masato Sumi / Art Director
Yoshihiro Yasuda / Designer Rira Endo / Cover Art Gura Suzuki
Supported by ヒョウゴベンダコウギョウ, パソナソーシャルソリューションカンパニー